

津波避難計画

平成 29 年 3 月

浦 添 市

目 次

第1章 総則	1
1 目的	1
2 計画の適用範囲	1
3 計画の修正	1
4 用語の意味	1
5 大津波警報、津波警報及び津波注意報が発表されたとき	2
第2章 防災体制	3
1 防災体制	3
2 職員の連絡・参集体制	4
3 津波警報等の収集・伝達	5
第3章 避難指示の発令	7
1 避難指示（緊急）の発令・解除の基準	7
2 伝達方法及び担当者	8
第4章 地域の津波避難計画	9
1 想定する津波	9
2 地域ごとの津波避難計画	10
3 避難行動要支援者の避難支援	14
第5章 津波対策の教育・啓発	15
1 津波対策の教育	15
2 津波防災意識の啓発	15
第6章 津波避難訓練の実施	16
1 総合防災訓練	16
2 地区の津波避難訓練	16
第7章 施設等の整備	17
1 標識の整備	17
2 津波避難ビルの選定	17
巻末資料	18

第1章 総則

1 目的

本計画は、地震が発生又は津波警報・注意報が発表された直後から、津波が終息するまでの概ね数時間～数十時間の間、津波から住民等の生命、身体の安全を確保するための避難対策を定めることを目的とする。

2 計画の適用範囲

本計画は、津波に関する緊急避難対策のみを適用範囲とする。避難後の応急・復旧対策等については、地域防災計画の定めによるものとする。

3 計画の修正

本計画は毎年検討を加え、必要があると認めるときはこれを修正する。

4 用語の意味

本計画において、使用する用語の意味は、次のとおりである。

《用語の意味》

用語	用語の意味等	
津波浸水想定区域	最大クラスの津波が悪条件下を前提に発生したときの浸水の区域及び水深をいう。	
避難対象地域	津波が発生した場合に避難が必要な地域で、津波浸水想定区域に基づき指定する。安全性の確保、円滑な避難等を考慮して、広い範囲で指定する。	
避難可能範囲	徒歩を前提として、避難開始から津波到達予想時間までの間に避難することが可能な範囲をいう。歩行速度と避難距離から設定する。	
避難困難地域	津波到達予想時間までに、避難対象地域の外（避難の必要がない安全な地域）に避難することが困難な地域をいう。	
避難路	避難する場合の主要な道路である。	避難路及び避難経路を総称して、「避難路等」と表す。
避難経路	避難する場合の経路である。	
避難目標地点	津波の危険から避難するために、避難対象地域の外に定める場所で、とりあえず生命の安全を確保するために避難の目標とする地点をいう。必ずしも緊急避難場所とは一致しない。	指定緊急避難場所、避難目標地点及び津波避難ビルを総称して、「避難先」と表す。
指定緊急避難場所	津波の危険から緊急避難するために、原則として、避難対象地域の外に定める高台の施設や空地等の場所をいう。市が指定するもので、情報機器、非常食料、毛布等が整備されていることが望ましいが、命を守ることを優先するため「避難所」とは異なりそれらが整備されていないこともあり得る。	
津波避難ビル	避難困難地域の避難者や逃げることが困難な避難者が緊急に避難する避難対象地域内の建物をいう。	
指定避難所	住宅が損壊した被災者等が仮設住宅などに移転できるまでの間や比較的長期にわたって避難する施設。市町村が避難対象地域の外に指定するもので、食料、飲料水、常備薬、炊き出し用具、毛布等避難生活に必要な物資等が整備されていることが望ましい。	
津波ハザードマップ	津波浸水想定区域を地図に示し、必要に応じて緊急避難場所等の付加的な防災関連情報を加えたものをいう。	

5 大津波警報、津波警報及び津波注意報が発表されたとき

津波による災害が予想される場合には、地震発生後、約3分で大津波警報、津波警報または津波注意報が気象台から発表される。ただし、マグニチュード8を超える巨大地震と判断される場合には、正しい地震の規模をすぐには把握できないため、その海域における「最大級の津波を想定して」、大津波警報や津波警報が発表される。この場合、予想される津波の高さは、「巨大」、「高い」という言葉で発表される。また、正確な地震の規模が分かった場合に、予想される津波の高さは、1m、3m、5m、10m、10m超の5段階で発表される。

津波警報が発表された場合、住民は、以下の行動をとることが大切である。

○沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなど安全な場所へ避難すること。

○ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難すること。

○津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないようにすること。

《津波警報等の種類と内容》

	予想される津波の高さ		住民の取るべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報※	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなど安全な場所へ避難する。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れない。
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れる。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしない。

※大津波警報は特別警報に位置づけられている。

第2章 防災体制

1 防災体制

地震及び津波に対する市の防災体制は、次のとおりである。

《浦添市の防災体制》

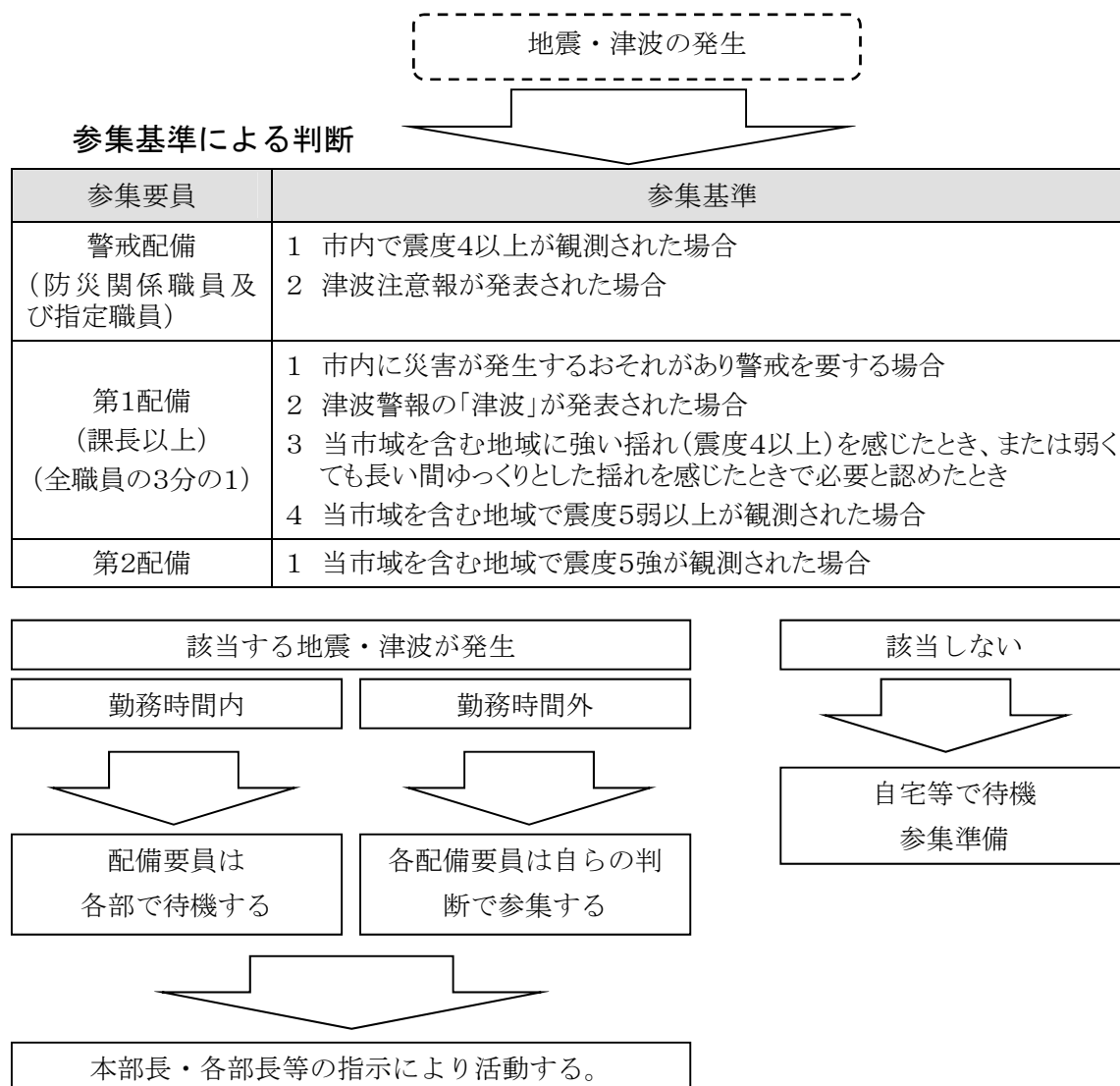
配備体制	配備基準	配備要員
警戒配備 (災害警戒本部) 指揮：本部長 (副市長) 招集事務：総務部長	1 気象情報等により災害の発生が予想される事態であるが、災害発生まで多少の時間的余裕がある場合 2 市内で震度4が観測された場合で、必要と認めたとき 3 津波注意報が発表された場合で、必要と認めたとき	1 防災危機管理室及び関係課の指定職員は配置につく 2 その他の班員は待機の態勢をとる
第1配備 (災害対策本部) 指揮：本部長(市長) 招集事務：総務部長	1 当市域に災害が発生するおそれがあり警戒を要する場合 2 津波警報の「津波」が発表され、かつ重大な災害の発生するおそれがあるとき 3 強い揺れ(震度4以上)を感じたとき、又は弱くても長い間ゆっくりとした揺れを感じたときで必要と認めたとき 4 当市域を含む地域で震度5弱以上が観測された場合で、必要とみとめたとき	1 各部の課長等(班長)は配置につく 〈全職員3分の1程度〉
第2配備 (災害対策本部) 指揮：本部長(市長) 招集事務：総務部長	1 相当規模の災害が発生した場合 2 津波警報の「大津波」が発表された場合 3 当市域を含む地域で震度5強が観測された場合	1 各部の係長等は配置につく 2 その他の班員等は配置につく体制をとる 〈全職員の半数以上〉
第3配備 (災害対策本部) 指揮：本部長(市長) 招集事務：総務部長	1 災害により市域全域にわたる被害が発生し又は局地的であっても被害が特に甚大な場合 2 当市域を含む地域で震度6以上が観測された場合	1 全職員が配置につく

出典：「浦添市地域防災計画」平成28年3月修正

2 職員の連絡・参集体制

勤務時間外に津波警報及び津波注意報が発表された場合の職員（消防団を含む）の連絡・参集体制は「地域防災計画」、「職員初動マニュアル（地震・津波編）」に定めるものによる。

なお、地震発生時は職員自らが情報を覚知して自動的に参集を行うことを原則とする。



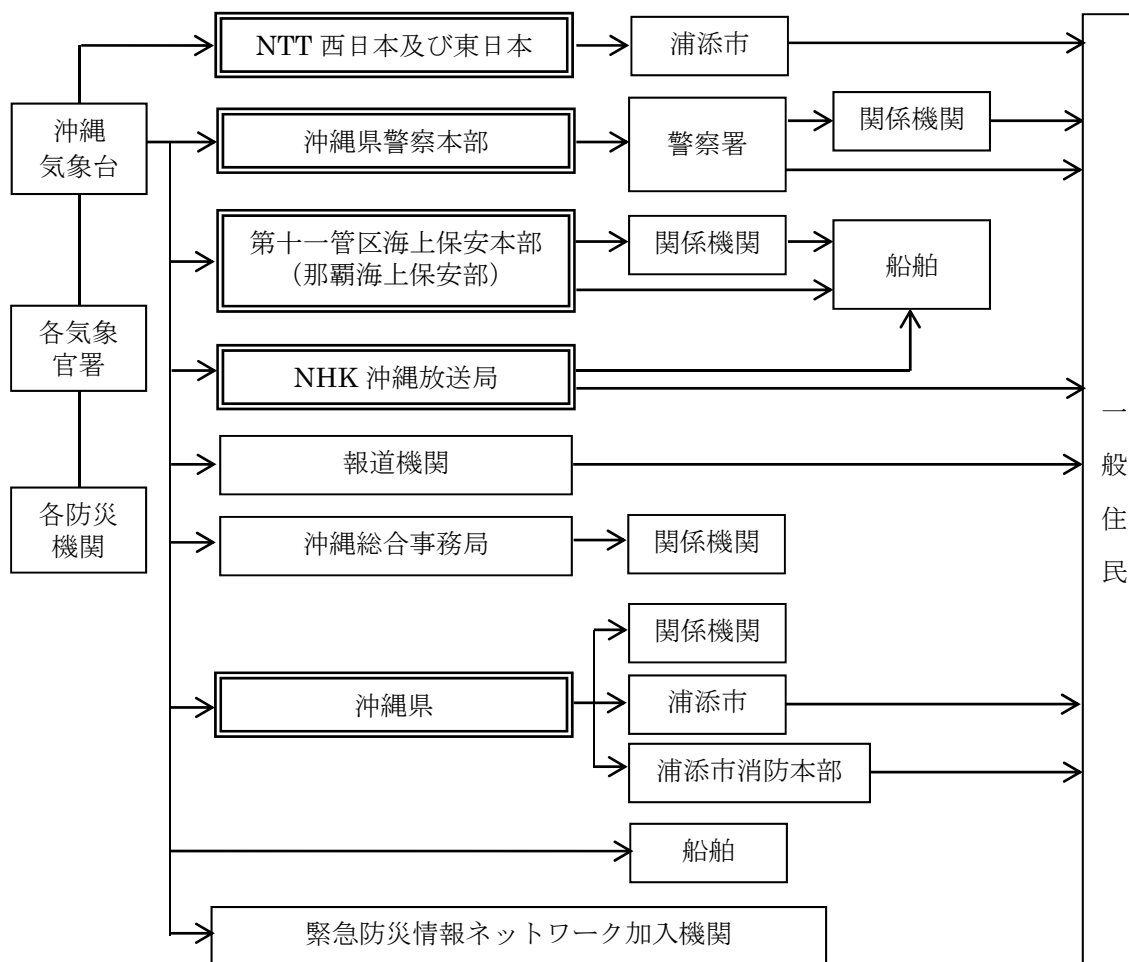
出典：「職員初動マニュアル（地震・津波編）」：浦添市、平成28年3月

3 津波警報等の収集・伝達

(1) 津波警報等の収集・伝達

津波警報等の収集・伝達は、次のように行う。

《津波警報等の伝達経路》



※二重枠内の機関は、気象業務法第15条等による伝達機関、細枠内の機関は、その他の連絡機関（以下、伝達系統は同様とする）。

(2) 海面の監視

大津波警報、津波警報、津波注意報が発表された場合、市職員、消防等は、防災システムによる海面の遠隔監視を行う。

表 CCTV 設置場所

1	浦添市リサイクルプラザ（伊奈武瀬 1 丁目）
2	小湾川（西洲 2 丁目）
3	西洲ふ頭先（西洲 2 丁目）
4	歴史にふれる館（字港川）
5	牧港漁港（牧港 5 丁目）
6	浦添市役所（安波茶 1 丁目）

第3章 避難指示の発令

1 避難指示（緊急）の発令・解除の基準

（1）発令基準

避難指示（緊急）の発令基準は以下のとおりとする。

	発 令 基 準
避難指示 （緊急）	以下のいずれか1つに該当する場合 ・ 大津波警報、津波警報、津波注意報の発表 （ただし、避難対象区域が異なる） ・ 停電、通信途絶等により、津波警報等を適時に受け取ることができない状況において、強い揺れを感じた場合、あるいは、揺れが少なくとも1分程度以上の長い揺れを感じた場合 【遠地地震の場合】 日本から遠く離れた場所で発生した地震による津波のように、到達までに相当の時間があるものについては、気象庁が、津波警報等が発表される前から津波の到達予想時刻等の情報を「遠地地震に関する情報」の中で発表する場合がある。この「遠地地震に関する情報」の後に津波警報等が発表される可能性があることを認識し、必要に応じて避難準備情報、避難勧告の発令を検討する。

（2）解除の基準

津波警報解除が全て解除され、かつ住宅地等での浸水が解消した段階を基本として解除するものとする。

2 伝達方法及び担当者

避難指示の発令及び解除の住民等への伝達方法及び担当は、次のとおりである。

避難指示の伝達先・伝達手段は次のとおりとする。特に市域全体については、地域住民の他、走行中の車両（運転手）、観光客等にも確実に伝達できるよう、あらゆる伝達手段を活用して周知徹底を図る。

表 避難指示の伝達先・伝達方法

伝達先	伝達方法	備 考
市域全体の住民等	・テレビ、ラジオ等の報道機関への依頼（電話、県防災情報システム等による） ・広報車の巡回 ・防災行政無線 ・緊急速報メール等 ・サイレン	
避難対象地域の住民等	・防災行政無線 ・広報車によるマイク放送	
自主防災組織、自治会長	・防災行政無線（同報系・個別受信機） ・電話、FAX、携帯電話メール等	
避難行動要支援者等の事前登録者、要配慮者、避難支援組織	・電話、FAX、携帯電話メール等	
県、防災関係機関	・電話、FAX、防災行政無線等	

（３）不特定多数への伝達

海岸、港湾、観光客等には、次のように伝達する。

- ① 海岸沿いの作業員、観光客等には、消防及び消防団が広報車、拡声器をもって呼びかける。
- ② ホテルの観光客には、各施設管理者がメガホンで呼びかける。その場合、各施設の敷地内のみならず、施設周辺もあわせて呼びかける。

（４）避難指示の伝達文の内容

	伝 達 文 の 例
避難指示（緊急）	こちらは、浦添市役所です。強い揺れの地震がありました。 大津波（津波）警報が発表されたため、〇時〇分に〇〇地域に津波災害に関する避難指示（緊急）を出しました。 ただちに、海岸や河川から離れ、できるだけ高い場所に避難して下さい。

第4章 地域の津波避難計画

1 想定する津波

本計画で想定する地震及び津波は、次のとおりである。

想定地震：久米島北方沖地震
 想定する津波の高さ：5.1m
 津波の到達時間：36分

《浦添市における最大クラスの津波の到達時間及び最大遡上高等》

代表地点	沿岸最大水位	最大遡上高	影響開始時間 ^{注1}	津波到達時間 ^{注2}
浦添ふ頭	3.5m	5.8m	29分	36分
牧港補給地区	5.1m	4.8m	31分	36分
港川	3.4m	5.8m	33分	39分
牧港	2.9m	6.8m	34分	40分

想定地震：沖縄本島南東沖地震
 想定する津波の高さ：7.3m
 津波の到達時間：30分

《浦添市における最大クラスの津波の到達時間及び最大遡上高等》

代表地点	沿岸最大水位	最大遡上高	影響開始時間 ^{注1}	津波到達時間 ^{注2}
浦添ふ頭	4.0m	6.7m	20分	30分
牧港補給地区	6.3m	8.6m	18分	30分
港川	5.9m	9.5m	19分	34分
牧港	7.3m	10.1m	20分	33分

注1：影響開始時間とは、地震発生から海岸・海中の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変動（初期水位±20 cm）が生じるまでの時間のことをいう。

注2：津波到達時間とは、地震発生から津波第一波のピークが海岸に到達するまでの時間のことをいう。

2 地域ごとの津波避難計画

(1) 避難対象人口の算出

避難人口の算出は、津波浸水想定範囲近辺に指定している指定緊急避難場所（津波避難ビルへの一時避難）を想定し、算出する。

北側地区

施設名	想定浸水深 (m)	避難場所	収容人数(人)		上段・浸水域居住人数(人) 下段・従業者数(人)						
			施設別	計	計	牧港	港川	牧港ハイツ	港川崎原	上野	マチナトタウン
沖縄県建設会館	1.18	3階(玄関前) 3階ロビー	336	8,026	8,564	322	1,777	3	103	544	1,057
牧港ドライビングスクール	2.07	4階(屋上)	690								
テックランド浦添店(ヤマダ電機)	-	駐車場	7,000			2,846	1,912	-	-	-	-

西側地区

施設名	想定浸水深 (m)	避難場所	収容人数(人)		避難者数 合計	浸水域居住人数(人)			従業者数(人)			
			施設別	計		小計	勢理客	内間	小計	伊奈武瀬	西洲	勢理客
沖縄トヨタ自動車(株)	-	3階(屋上)	700	5,579	10,623	1,893	1,723	170	8,730	1,443	4,130	3,157
市産業振興センター結の街	0.87	3・4・5階(廊下)	540									
沖縄県中央卸売市場	1.88	3階(廊下) 3階(会議室)	440									
琉球セメント株式会社	0.85	6階(EVホール) R階(屋上)	300									
いなんせ会館	1.61	4階	243									
シンパネットワークビル	1.82	3階、4階	1,385									
ホテルモーリアクラシック	-	4階	1,971									

※居住人数：津波浸水面積に応じ、居住人口を面積按分した人数

※従業者数：経済センサス（H26）

従業者数は、字内の全ての人数を計上したため、津波浸水範囲以外の従業者数も含まれると想定されるが、特に西側の伊奈武瀬、西洲、勢理客においては、現在の津波避難ビルの容量では、収容人数が不足することが想定される。

なお、津波避難において、国道58号を横断しての避難は困難も想定されることから、少なくとも国道58号より東側に居住あるいは従業している者には、東側（山側）への避難を啓発していく必要がある。

(2) 避難可能時間の算出

地震発生後、浦添市において津波が到達するまでに避難するために使用できる時間（避難可能時間）は 地震発生後 30 分（沖縄県公表 第 1 波到達時間）－5 分※ であり、避難可能時間は 25 分と設定した。以下にその根拠を示す。

【※根 拠】

内閣府が平成 24 年 8 月に公表した資料では、住民の避難開始時間は、地震後すぐに避難する場合でも、発災 5 分後と設定されている。

そのため、避難可能時間は 津波到達時間－5 分 とする。

(3) 避難可能距離の算出

津波到達予想時間と歩行速度から避難可能距離を設定する。

津波到達予想時間は、「(2) 避難可能時間の算出」で設定した「25 分」を用いる。

避難可能距離は以下のとおり設定

健 常 者：避難可能時間×1.0m/s

要配慮者：避難可能時間×0.5m/s

地震発生後、津波が到達するまでに歩行により避難できる距離（避難可能距離）について、以下にその根拠を示すとともに、以下に算出結果を示す。

健常者 : 25 分（避難可能時間）×60（秒換算）×1.0m/s＝1,500m

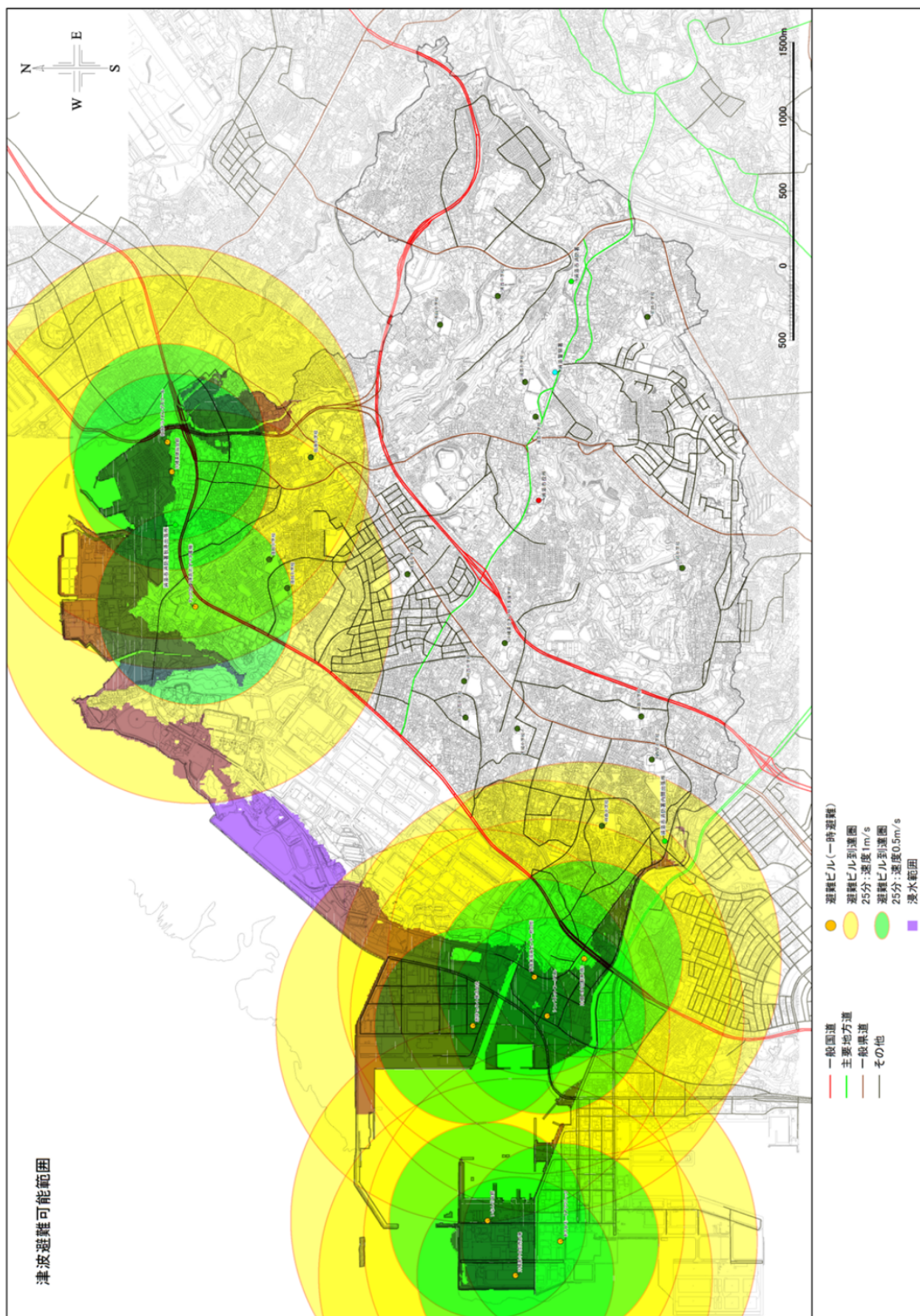
要配慮者 : 25 分（避難可能時間）×60（秒換算）×0.5m/s＝750m
→750m

【根 拠】

沖縄県が平成 25 年 3 月に公表した「沖縄県津波避難計画策定指針」では、歩行速度は 1.0m/秒（老人自由歩行速度、群集歩行速度、地理不案内者歩行速度等）と設定している。ただし、歩行困難者、身体障害者、乳幼児、重病人等の要配慮者についてはさらに歩行速度が低下する（0.5m/秒）とされている。

上記設定の結果、次頁に示すように、津波到達までに指定緊急避難場所あるいは、津波浸水区域外へ避難は可能である。

しかし、上記算定は、あくまでも自力歩行が可能な場合における設定であり、避難行動要支援者などへの対応については、「浦添市災害時要援護者支援計画」等に基づく支援とともに、地域内での共助の体制をつくることが重要である。



(4) 避難先

地域の避難対象地域、指定避難所、指定緊急避難場所（津波避難ビル）は次のとおりとする。

《地域ごとの津波避難計画》※対象人口には、昼間従業者を含む

避難対象 地域 (自治会)	対象人口	避難先	
		指定避難所	指定緊急避難場所 (津波避難ビル)
上野、港川、港川崎原、 マチナトタウン、牧 港、牧港ハイツ	8,564人	・牧港小学校 (収容可能人数：388人) ・港川小学校 (収容可能人数：372人) ・港川中学校 (収容可能人数：417人) ・浦城小学校 (収容可能人数：501人)	・牧港ドライビングスクール (収容可能人数：690人) ・沖縄県建設会館 (収容可能人数：336人) ・テックランド浦添店 (収容可能人数：7,000人)
勢理客、内間、伊奈武 瀬、西洲	10,623人	・神森小学校 (収容可能人数：465人) ・神森中学校 (収容可能人数：485人) ・内間小学校 (収容可能人数：405人)	・沖縄トヨタ自動車 (収容可能人数：700人) ・市産業振興センター結の街 (収容可能人数：540人) ・沖縄県中央卸売市場 (収容可能人数：440人) ・琉球セメント (収容可能人数：300人) ・いなんせ会館 (収容可能人数：243人) ・シンパネットワークビル (収容可能人数：1,385人) ・ホテルモーリアクラシック (収容可能人数：1,971人)

ただし、指定緊急避難場所より東側（山側）にいる者は、指定緊急避難場所（津波避難ビル）に避難するのではなく、山側の津波浸水区域外への避難（指定避難所、自治会事務所等）を原則とする。

3 避難行動要支援者の避難支援

避難対象地域内の避難行動要支援者の支援は、次のように行う。

(1) 避難行動要支援者避難先

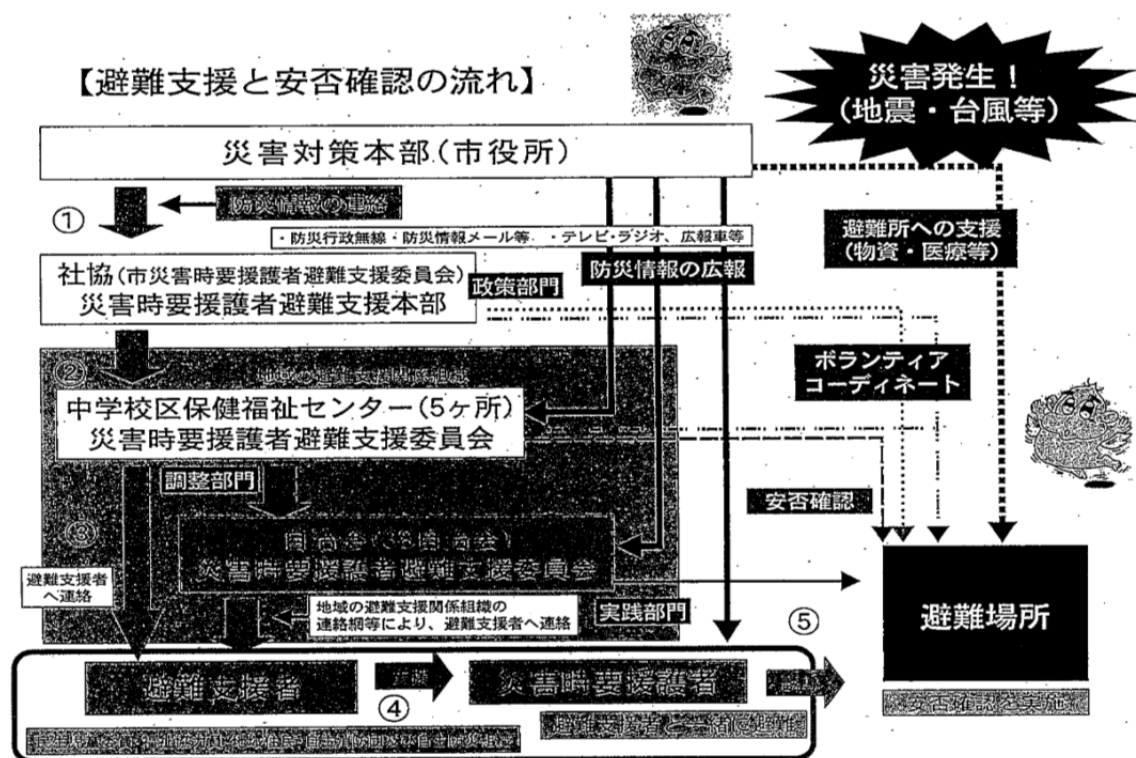
避難行動要支援者施設の避難先は、次のとおりである。

《避難行動要支援者施設の避難先》

施設名称	所在地	電話番号	標高 (m)	延面積 (㎡)	遊戯室 (フレイルーム) 面積(㎡)	宿泊可 能人数 (人)	畳間	シャワー	身障者 用トイレ	台所
内間児童センター	内間3-28-12	876-1502	12.4	361	89.10	44	11畳	無	有	有
まちなと児童センター	牧港2-38-2	873-1898	5.7	527	149.18	74	18畳	無	有	有

(2) 避難行動要支援者への避難支援

避難行動要支援者の避難支援は、別に定める「浦添市災害時要援護者支援計画（平成20年3月）」に基づくものとする。。



出典：浦添市災害時要援護者避難支援計画（平成20年3月）

第5章 津波対策の教育・啓発

1 津波対策の教育

市は、小中学校の学校教育において、津波避難教育の時間を設定し、津波の知識、避難場所の確認、避難方法等について、児童・生徒に教育を行う。

2 津波防災意識の啓発

市は、市民に対する津波防災意識の啓発として、以下の対策を実施する。

(1) 津波に対する心得

津波避難において、住民等が是非とも認識しておく必要がある「津波に対する心得」は次のとおりである。この心得を絶えず住民等の心に止めておくためには、様々な機会に多様な手段により、津波防災に関する啓発、教育を実施する。

このため、次の手段、内容、啓発の場等を組み合わせながら、各地域の実情（津波災害歴の有無、海岸付近の土地利用、地域コミュニティの成熟度、社会環境の変化等）に応じて啓発、教育を実施する。

《津波に対する心得》

1	強い地震（震度4程度以上）の揺れ又は弱い地震でも長い間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海浜から離れ、急いで安全な場所に避難する。
2	地震を感じなくても、大津波警報・津波警報が発表されたときは、直ちに海浜から離れ、急いで安全な場所に避難する。
3	正しい情報をラジオ、テレビ、広報車等を通じて入手する。
4	津波注意報でも海水浴や磯釣りは危険なので行わない。
5	津波は繰り返し襲ってくるので、大津波警報・津波警報や津波注意報が解除されるまでは気をゆるめない。

(2) ハザードマップの作成・配布

県が実施した津波シミュレーションの浸水予測図に基づき、津波の到達範囲、緊急避難場所、避難路、津波避難ビルを表示したハザードマップを作成し、全市民に配布する。

また、作成にあたっては、地域ごとにワークショップを開催し、市民への周知を図る。

(3) ホームページの作成

市のホームページにハザードマップ、県が作成した海拔高度図及び津波の知識をまとめた資料を掲載し、津波の知識の周知を図る。

第 6 章 津波避難訓練の実施

1 総合防災訓練

市は、住民、自主防災組織、関係機関等が参加する総合防災訓練を 1 年に 1 回以上開催する。総合防災訓練においては、津波避難を位置づけ、避難行動を検証するものとする。

2 地区の津波避難訓練

各地区の自治会、自主防災組織は、地区の住民が参加する津波避難訓練を実施する。市、消防署は、訓練を実施するよう働きかけ、必要な資機材の提供等を行い、これを支援する。

第 7 章 施設等の整備

1 標識の整備

市は、県の海拔高度図等を基にして、街角に海拔高度の標識を設置する。また、津波避難ビル・緊急避難場所の施設には、看板等を設置する。

なお、作成にあたっては、県の「海拔表示等にかかるガイドライン」に準じたデザインとなるように留意する。

2 津波避難ビルの選定

市は、避難困難区域周辺にある堅牢な建物を調査し、津波避難ビルとして活用できるように所有者等と協定を締結する。

巻末資料

○指定緊急避難場所（津波避難ビル一覧）

《津波襲来時に高台へ避難する時間的余裕がない場合に、津波から身を守るため一時的に避難するための施設》

	ビル名称	所在地	電話番号	標高 (m)	避難場所	収容人数	避難経路	入口
1	沖縄県建設会館	牧港5-6-8	876-5211	11m	3階(玄関前)3階ロビー	約336名	裏門車両スロープ	裏門
2	牧港ドライビングスクール	牧港5-10-1	879-1774	3m	4階(屋上)	約690名	東側非常階段 3階屋上で	東側非常階段
3	沖縄トヨタ自動車(株)	勢理客4-18-1	877-2494	5m	3階(屋上)	約700名	車両スロープから 3階屋上へ	北側車両用 スロープ
4	市産業振興センター結の街	勢理客4-13-1	877-4606	3m	3・4・5階 (廊下)	約540名	南北両サイド 非常階段から3階以上の廊下へ	正面玄関
5	沖縄県中央卸売市場	伊奈武瀬1-11-1	865-2111	3m	3階(廊下) 3階(会議室)	約440名	2階両サイド中央トイレ付近階段より3階へ	中央棟1階 8ヶ所
6	琉球セメント株式会社	西洲2-2-2	870-1080	3m	6階(EVホール)R階(屋上)	約300名	西側・東側階段から 6階・R階屋上へ	正面玄関 東側非常階段
7	テックランド浦添店 (ヤマダ電機)	港川241-3	870-1106	26m	駐車場	約7000名	西側非常出入口から 駐車場	西側非常出入口
8	いなんせ会館	伊奈武瀬1-7-1	866-6111	3m	4階(屋上)	約243名	南側・外階段	西側・正面入口
9	シンパネットワークビル	勢理客4-15-15	871-3100	2m	3階 4階	約1385名	①屋内階段 ②非常階段	①表玄関 ②非常口
10	ホテルモーリアクラシック	那覇市 港町4-3-27	860-5555	4m	4階	約1971名	屋内階段	表玄関

○指定避難所(収容避難所)

《自然災害等により住居等を失うなど、継続して救助を必要とする住民に対して、宿泊、給食等の生活機能を提供できる施設で学校など》

No.	名 称	所 在 地	電 話	標高(m)	収容可能人数 (人)	地域(自治会)
1	浦添小学校	仲間2-47-1	877-2064	104m	452	茶山、浦添グリーンハイツ
2	仲西小学校	屋富祖2-32-1	877-2067	40m	462	宮城
3	神森小学校	勢理客1-4-1	877-6380	24m	465	勢理客、神森
4	浦城小学校	伊祖2-13-1	877-3335	34m	501	城間、浅野浦
5	牧港小学校	牧港2-14-1	878-4142	19m	388	牧港、牧港ハイツ、上野、 浦添市街地住宅、マチナタウン
6	当山小学校	当山2-34-1	877-7595	66m	449	西原二区、当山、広栄、 安川団地、当山ハイツ
7	内間小学校	内間4-3-1	877-0369	25m	405	内間
8	港川小学校	城間4-37-1	879-1974	30m	372	港川、浦城、港川崎原
9	宮城小学校	宮城3-7-3	879-5312	19m	366	仲西
10	沢岬小学校	沢岬998	879-3238	81m	366	沢岬、経塚、県営経塚団地
11	前田小学校	前田333	879-1947	113m	386	前田、前田公務員宿舍
12	浦添中学校	仲間2-46-1	877-2066	99m	477	仲間、安波茶、浦添ニュータウン 浦添ハイツ
13	仲西中学校	屋富祖2-13-1	877-2070	49m	496	屋富祖
14	神森中学校	内間1-6-1	877-5165	26m	485	小湾、県営沢岬高層住宅
15	港川中学校	港川1-1-1	876-1323	32m	417	伊祖、緑ヶ丘
16	浦西中学校	当山3-1-1	879-3236	61m	462	西原一区、浦西、陽迎橋
17	沖縄県立大平特別支援学校	大平一丁目27番1号	098-877-4941	42m	237	大平

○避難行動要支援者優先避難所

《高齢者、体の不自由な方、乳幼児など避難生活に際して何らかの介助を必要とする方を優先的に配置する避難所》

	施設名称	所在地	電話番号	標高 (m)	延面積 (㎡)	遊戯室 (プレイルーム) 面積(㎡)	宿泊可 能人数 (人)	畳間	シャワー	身障者 用トイレ	台所
1	若草児童センター	伊祖3-44-1	877-0047	39m	360.6	124.60	62	3畳	有	有	有
2	内間児童センター	内間3-28-12	876-1502	13m	361	89.10	44	11畳	無	有	有
3	西原児童センター	西原4-9-1	878-1766	93m	410.5	107.45	53	18畳	有	有	有
4	経塚ゆいまーセンター (経塚児童センター)	経塚1-17-1	876-4100	93m	1525	252.00	126	91.5畳	有	有	有
5	宮城ヶ原児童センター	宮城2-4-1	876-1895	44m	436.2	125.45	62	16畳	有	有	有
6	まちなと児童センター	牧港2-38-2	873-1898	6m	527	149.18	74	18畳	無	有	有
7	浦城っ子児童センター	伊祖2-13-2	878-6815	28m	561.8	151.83	75	20畳	有	有	有
8	森の子児童センター	勢理客1-4-1	874-7610	26m	633.9	180.00	90	18畳	有	有	有
9	うらそえぐすく児童センター	仲間2-47-5	874-0417	94m	598.4	150.00	75	18畳	有	有	有
10	みやぎ希望の森 コミュニティセンター	宮城3丁目7番3-1	870-0227	19m	698.3	150.00	75	24畳	有	有	有
11	前田コブシが丘 児童センター	前田323	871-1558	117m	689.2	150.00	75	21畳	有	有	有

○自治会一覧

平成29年3月16日現在

	自治会名	住所	標高(m)	電話番号	宿泊可能人数	畳	シャワー	台所
1	仲間自治会	仲間2-35-2	103.3	876-1649	20人	12畳	無	有
2	安波茶自治会	安波茶2-7-1	97.6	879-5692	50人	無	無	有
3	伊祖自治会	伊祖3-35-6	35.2	878-9624	50人	20畳	有	有
4	牧港自治会	牧港1-4-6	10.9	879-6373	50人	24畳	無	有
5	港川自治会	港川326	8.5	876-5855	10人	無	無	有
6	城間自治会	城間1-9-1	35.2	877-2072	100人	20畳	無	有
7	屋富祖自治会	建て替え中						
8	宮城自治会	宮城2-22-3	34.2	875-1254	100人	24畳	無	有
9	仲西自治会	仲西1-3-11	28.6	876-2083	20人	6畳	無	有
10	小湾自治会	宮城6-13-1	30.2	877-3681	50人	35畳	無	有
11	勢理客自治会	勢理客2-19-20	12.6	878-8538	50人	13畳	無	有
12	内間自治会	内間3-15-1	12.1	877-3251	70～90人	26畳	無	有
13	沢岬自治会	沢岬1-31-1	74.7	878-9692	100人	無	無	有
14	経塚自治会	経塚1-17-1	93.5	876-0104	20人	24畳	無	有
15	前田自治会	前田1-28-7	92.8	879-8216	20～60人	6畳	無	有
16	西原一区自治会	西原4-11-8	90.0	876-0484	50～60人	6畳	無	有
17	西原二区自治会							
18	当山自治会	当山2-37-6	63.6	090-9784-2677	10人	無	無	有
19	大平自治会	大平1-15-5	41.4	090-9783-6150	20人	6畳	無	有
20	広栄自治会	西原3-8-2	72.5	876-6519	15人	無	無	有
21	茶山自治会	仲間3-4-1	85.4	878-5245	14人	8畳	無	有
22	緑ヶ丘自治会	港川1-6-8	35.1	878-4272	15人	無	無	有
23	浦城自治会	城間4-9-8	21.8	878-1696	0			
24	浦添ニュータウン	安波茶1-13-9	69.8	877-7636	0			
25	牧港ハイツ自治会	牧港3-17-13	49.4	876-3261	10人	無	有	有
26	浦添グリーンハイツ自治会	前田862-219	87.6	874-5977	20～30人	15畳	有	有
27	浅野浦自治会	伊祖1-25-2	43.0	878-8378	50～100人	6畳	無	有
28	前田公務員宿舍自治会	前田1-55-19-104	117.1	877-9271	30人	6畳	無	有
29	港川崎原自治会	港川577-4	8.5	877-7457	0			
30	上野自治会	牧港5-19-2	2.2	876-0344	50人	8畳	無	有
31	マチナトタウン自治会	牧港4-1-15	4.8	876-5623	30人	12畳	無	有
32	神森自治会	仲西3-11-1 1号棟	11.9	942-1333	20人	6畳	無	有
33	浦西自治会	西原6-22-1	80.7	876-0767	50人	12畳	無	有
34	安川自治会	牧港3-30-8	81.9	876-6185	0			
35	浦添ハイツ自治会	仲間1-17-8	54.0	877-1633	0	12畳	無	有
36	当山ハイツ自治会	当山2-19-15	68.2	877-1764	0			
37	県営経塚団地自治会	経塚560	74.8	878-6111	20人	10畳	無	有
38	浦添市街地住宅自治会	牧港1-59-1	12.2	875-1996	20人	8畳	無	有
39	県営沢岬高層住宅自治会	沢岬2-18-1	23.0	878-8699	30人	8畳	無	有
40	陽迎橋自治会	西原5-12-6-103	65.9	875-9011	0			
41	県営港川団地自治会	字港川458-1	28.9	876-3274	20人	12畳	無	有

※提供期間の見込み(最大30日間)

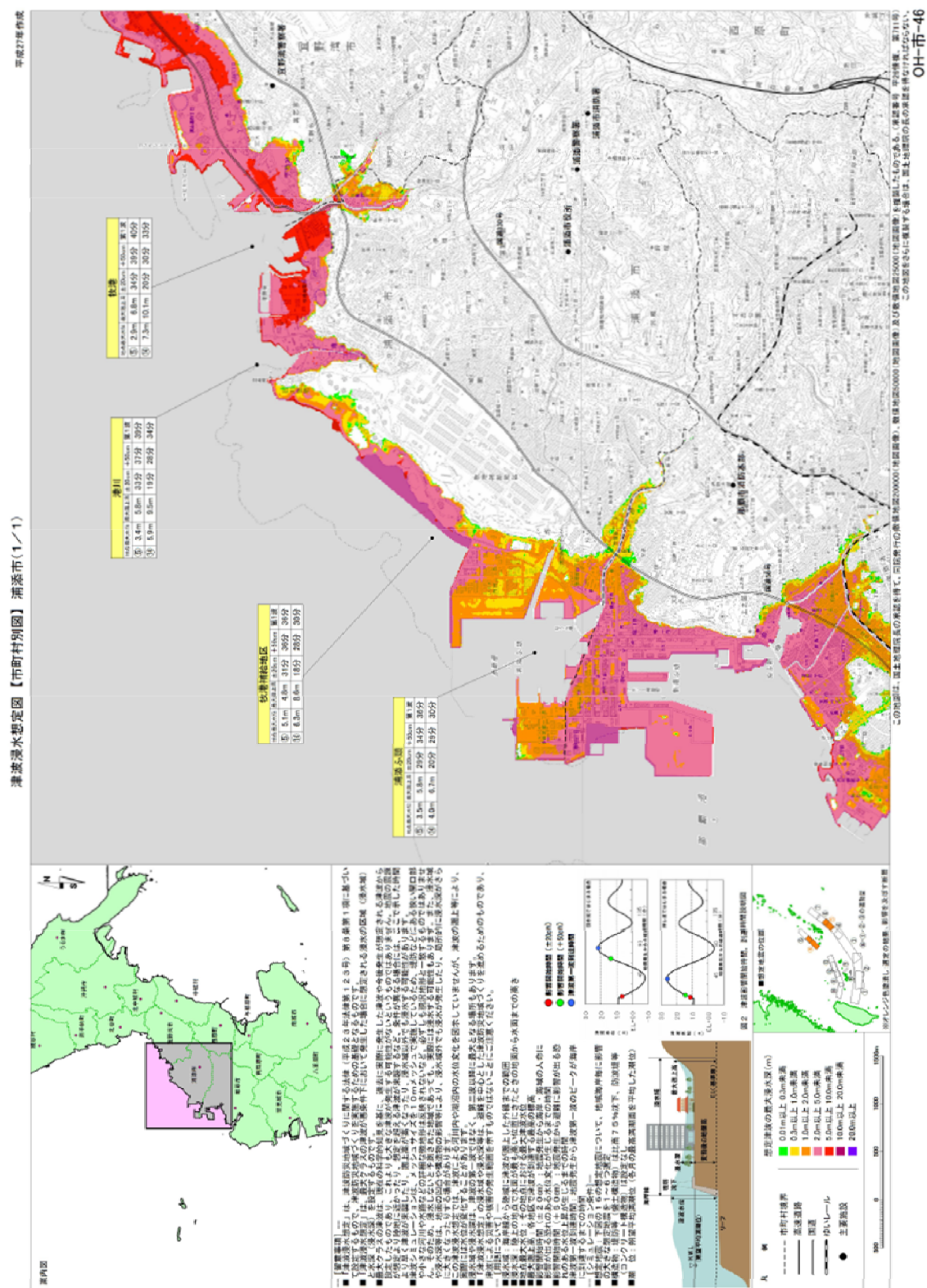
【保育所（園）・子育て支援センター】

保育所	住所	電話番号
大平保育所	安波茶1-28-2	877-9734
宮城ヶ原保育所	宮城2-4-1	877-3827
内間保育所	内間4-26-20	877-3000
パンダ保育園	安波茶1-13-8	877-7585
さみどり保育園	伊祖3-44-2	879-2000
ほるとのき保育園	牧港1-64-6	979-9880
ハイジ保育園	牧港2-23-5	879-6057
牧港ひまわり保育園	牧港4-1-16	876-2850
ループル保育園	港川2-21-1	879-1188
テクノ保育園	城間1-12-12	876-0693
ジョイジョイ保育園	城間3-26-11	877-0706
あおい保育園	屋富祖1-3-17	870-1240
あいのその保育園	仲西2-3-11	879-1879
勢理客保育園	勢理客2-18-27	877-3442
ありあけ保育園	勢理客3-6-10	878-1781
内間みどり保育園	内間3-1-13	878-9984
わらべ保育園	沢岬1-11-6	877-8896
てだこ保育園	経塚1-3-5	879-3065
あずま保育園	経塚645-2	871-0607
柿の実保育園	前田1-11-17	878-2171
子むすびの森保育園	前田1224-1	878-2486
にしぼる保育園	西原6-16-14	878-2486
広栄保育園	当山2-7-7	877-0568
うらら保育園	当山2-40-20	876-4452
たいよう保育園	大平1-14-11	878-1780
愛音こわん保育園	大平2-7-6	877-7566
子育て支援センター	住所	電話番号
ていんさぐの家	内間4-26-20	870-0874
ほるとの家	牧港1-64-6	979-9889
柿の実ひろば	前田1-11-17	878-2171

【福祉・保健施設】

福祉施設	住所	電話番号
浦添市保健相談センター	仲間 1-8-1	875-2100
浦添市老人福祉センター	安波茶 1-1-2	879-5501
浦添市かりゆしセンター	西原 4-11-8	871-1616
浦添市地域福祉センター	内間 2-18-2-101	878-1478
浦添市母子生活支援施設浦和寮	屋富祖 2-5-14	877-8051
サン・アビリティーズうらそえ	宮城 4-11-1	876-3477
浦添市福祉プラザ	仲間 1-1-2	874-4932
ファミリーサポートセンター	内間 2-18-2-101	878-1478
浦添市経塚ゆいまーるセンター	経塚 1-17-1	876-4100
浦素子シルバー人材センター	仲間 1-10-7	875-1701
沖縄県コロニーセンター	宮城 4-9-17	877-3344
特別養護老人ホーム ありあけの里	前田 997	877-5047

【津波浸水予測図、到達時間、津波の高さ等の予測データ】



【非常持出品リスト】

(消防庁「わたしの防災サバイバル手帳」より)

- ☐ 携帯用飲料水
- ☐ 食品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
- ☐ 貴重品（預金通帳、印鑑、現金など）
- ☐ 救急用品（三角きん、包帯、消毒ガーゼ、きれいなタオル、ばんそうこう、体温計、はさみ、ピンセット、消毒液、常備薬、安全ピン等）
- ☐ ヘルメット、防災ずきん
- ☐ 軍手（厚手の手袋）
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 衣類（セーター、ジャンパー類）
- ☐ 下着
- ☐ 毛布
- ☐ 携帯ラジオ・予備電池
- ☐ マッチ、ろうそく（水にぬれないようにビニールでくるむ）
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 筆記用具（ノート、えんぴつなど）
- ☐ ミルク
- ☐ 紙おむつ
- ☐ ほ乳びん